

ONE23

東京 23 区が見える。わかる。季刊誌「ワンツースリー」

2012
AUTUMN
Vol.10

東京23区の 個性豊かなお祭りをご紹介！

- 「歩く」練馬区 自然と歴史に触れる散策コース
- 「知る」『東京 23 区統計データ』調べもの日乗 その3
- 「学ぶ」OU 講座紹介、展示「古民家」「品川区立品川歴史館」
- 「食べる」キノコで秋を健康的にすごしましょう！
- 「触れる」板橋区、江東区、港区の見学・体験施設紹介



東京23区の
個性豊かな
お祭りを
ご紹介!



足立区：あだち区民まつり A-Festa
河川敷いっぱいには繰り広げられるイベントや模擬店が魅力。13日は花火大会が同日開催されます。
開催日：平成24年10月13日(土)・14日(日)



荒川区：日暮里ファッションデザインコンテスト2011
日暮里繊維街の活性化を目的として開催されるコンテストを兼ねたファッションショーです。
開催日：平成24年11月15日(木)



板橋区：板橋農業まつり
収穫の秋を祝う一大イベント。オープニングでは、重さ約1.5トンの野菜宝船が登場します。
開催日：平成24年11月10日(土)・11日(日)



江戸川区：江戸川区民まつり
約2万人のボランティアに支えられた、区内最大の手づくり・心づくしのおまつりです。
開催日：平成24年10月7日(日)



大田区：OTAふれあいフェスタ
来場者数35万人の区内最大イベント。人と人との輪を育み、大勢の区民の方々が集います。
開催日：平成24年11月3日(土)・4日(日)



葛飾区：両さんパーゴマ大会・亀有大道芸まつり
毎年11月に開催され、両さんのオリジナルパーゴマでの競技や大道芸で亀有が盛り上がります。
開催日：平成24年11月17日(土)



北区：第29回 ふるさと北区 区民まつり
王子・赤羽・滝野川で開催される区民が主役の誰もが参加できる手づくりのまつりです！
開催日：平成24年10月6日(土)・7日(日)



江東区：江東区民まつり中央まつり
地方の物産展、パレード、ステージショー、そしてここでしか見られない木場の角乗などが楽しめるまつりです。
開催日：平成24年10月20日(土)・21日(日)



品川区：品川区民芸術祭
気軽に楽しめるコンサートや美術展、音楽の発表等の他、様々なイベントを開催しています。
開催日：平成24年9月9日(日)～12月7日(金)



渋谷区：渋谷区くみの広場 『ふるさと渋谷フェスティバル』
各種アトラクション、野外ステージでの催しをはじめ、国内外の郷土料理や民芸品の販売など、子どもから大人まで楽しめます。
開催日：平成24年11月3日(土)・4日(日)



新宿区：新宿芸術天国
10月初旬、新宿のまちを劇場に見立て、華やかなパレードや大道芸などが繰り広げられます。
開催日：平成24年10月7日(日) (予定)



杉並区：すぎなみ舞祭 2012
子どもたちが主役で、ダンスを通して子ども同士や地域の人々のつながりを築くお祭りです。
開催日：平成24年10月14日(日)



墨田区：第37回すみだまつり・第42回こどもまつり
区民の交流による地域の振興とこどもの安全と健康を願い、毎年10月に開催しています。
開催日：平成24年10月13日(土)・14日(日)



世田谷区：三茶de大道芸【世田谷アートタウン】
15周年を迎える世田谷パブリックシアターや三軒茶屋の街中をステージに大道芸が繰り広げられます。
開催日：平成24年10月20日(土)・21日(日)



台東区：東京時代まつり
11月3日、浅草を舞台に飛鳥時代から近代までの歴史を再現する華やかな時代絵巻です。
開催日：平成24年11月3日(土)



中央区：中央区観光商業まつり
今年60回を迎える伝統行事。商店街・百貨店等が一体となって関連行事を繰り広げます。
開催日：平成24年10月1日(月)～11月20日(火)



千代田区：東京名物 神田古本まつり
神保町古書店街で昭和35年から行われている伝統ある古本市。本に関する様々な催しも実施します。
開催日：平成24年10月27日(土)～11月3日(土)



豊島区：ふくろ祭り (前夜祭、神輿の祭典、踊りの祭典、東京よさこい)
「踊りの祭典・東京よさこい」では、区内各地で約百チーム、五千人が華やかに舞い踊ります！
開催日：平成24年9月22日(土)・23日(日)・10月6日(土)・7日(日)



中野区：江古田獅子舞
鎌倉時代に始められたという江古田獅子舞は、中野区指定無形民俗文化財です。
開催日：平成24年10月7日(日)



練馬区：練馬まつり
区民団体による演技披露や多数の模擬店の出店があり、大勢の来場者で賑わいます。
開催日：平成24年10月21日(日)



文京区：第14回根津・千駄木下町まつり
会場は根津神社ほか。今年は森鷗外生誕150年記念で鷗外特別企画展や津和野町物産展等を実施します。
開催日：平成24年10月20日(土)・21日(日)



港区：みなと区民まつり
区民による手作りのまつりです。約300団体が参加し、今年31回目を迎えます。
開催日：平成24年10月6日(土)・7日(日)



目黒区：自由が丘女神まつり
自由が丘駅前に建てられた女神像にちなんだお祭りです。今年で40回を迎えました。
開催日：平成24年10月6日(土)～10月8日(月)

歩く

紅葉の季節！爽やかな風が気持ちいい！

鮮やかな木々と水面に映る色づいた景色も眺められる
そんなお散歩コースをご紹介します。

練馬区 石神井公園周辺



1 記念庭園

1916年、豊田銀右衛門氏が「第二豊田園」として開園。あずまや、茶亭などのある庭園でした。1977年に東京都が購入し、「記念庭園」として石神井公園に組み込まれました。



※紅葉の時期に撮影された写真です。

2 三宝寺

1394年、現在の禅定院北側の台地上に建立されたそうです。石神井城落城後、太田道灌により現在地に移り、梵鐘、山門などは区の文化財になっています。



3 石神井城跡

正確な築城年代は不明で、鎌倉時代後期から南北朝時代（13世紀末～14世紀初頭）にかけて、石神井川地域を治めた豊島氏が築城したといわれています。



※紅葉の時期に撮影された写真です。

4 三宝寺池

広さ 24,000㎡。氷河期から生息しているミツガシワや、コウホネ、マコモといった沼沢植物群落が、昭和10年12月に、国の天然記念物に指定されました。

ちょっと寄り道しませんか

石神井公園ふるさと文化館

石神井公園ふるさと文化館は、練馬区の歴史や伝統文化、自然などについて、体験しながら楽しく学ぶことができ、観光情報も発信する新しい博物館です。

休館日：月曜日
(月曜日が祝休日のときはその直後の祝休日でない日)



“秋”散歩でアロマテラピー*

秋の散歩を楽しむポイントは「香り」です！
いつもの散歩コースで金木犀の香りがふと香ったりすると、何だかチョットしたプレゼントをもらったような嬉しい気分になります。
少し田舎の田んぼがあるような道を散歩したりすると稲のモミ殻を焼く香りがして、懐かしいような気持ちになったりもします。

秋の散歩で香りのリラックスをしてみたいはかが？
※アロマテラピー：芳香療法。葉草・花などの香りの成分を用いて、神経の鎮静やストレスの軽減を図り、心身の健康を保たせようとするもの。

知る

23区をもっと知ってほしい。

特別区自治情報・交流センターでは、統計データ、書籍をそろえて、皆さんのお越しをお待ちしています。

『東京23区統計データ』調べもの日乗 その3

東京23区の高齢化を調べる、加えて「特別区統計情報システム」の新機能をご紹介します

平成22年国勢調査によると、65歳以上の人は2925万人で、昭和60年・平成17年と比較して1678万人・357万人増加しています。また高齢化率（人口に占める65歳以上の人の割合）は23.0%で、昭和60年に10.3%、平成17年に20.1%と上昇度合

が増してきています。高齢化は国全体で急速に進んでいますが、東京23区ではどのくらい進んでいるのでしょうか。

今回のお題は「高齢化」。東京23区における高齢化の状況を調べてみます。

急増する老年人口と高齢化率

グラフ1は、東京23区における年少人口（0～14歳・ブルー）生産年齢人口（15～64歳・グリーン）老年人口（65歳以上・ピンク）の三分人口と高齢化率の変化を表したものです。

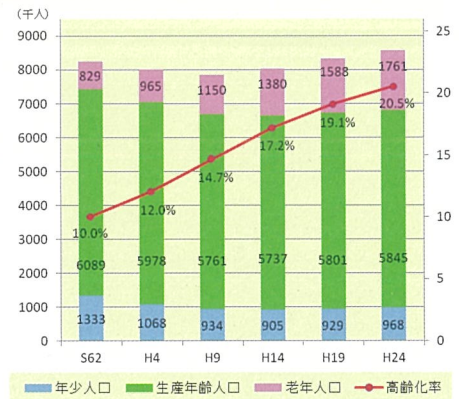
要素棒グラフを見ますと、老年人口は一貫して増加しており、四半世紀で100万人弱が増えています。また減少傾向にあった年少人口と生産年齢人口は平成14年頃から増加に転じています。

折れ線グラフを見ますと、高齢化率は昭和62年に10.0%であったものが、平成24年には20.5%と倍増しています。

東京23区の高齢化も急速に進んでいますが、最近約10年は年少人口と生産年齢人口が増加傾向にあり、高齢化率の上昇度合いは下がってきています。

【グラフ1】

東京23区の三分人口と高齢化率の変化 (S62～H24の5年毎)



※「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」東京都総務局統計部（各年1月1日）

使ってみよう！「特別区統計情報システム」の「地図表示機能」

上記のグラフ1は、「特別区統計情報システム」から必要なデータをダウンロードして、作成したものです。同システムは、データ表から取得したいデータ項目の選択や複数年データの一括ダウンロードが可能です。グラフ1でも複数年のデータを1回のダウンロードで取得しました。

また今夏から同システムに、区別のデータから区を色分けする「地図表示機能」が搭載されました。色分けは23区全体でも、選択した区だけ（例えば、隣接区、環状八号線沿道区や山手線内側区など）でも可能です。モノクロ表示にも対応しています。

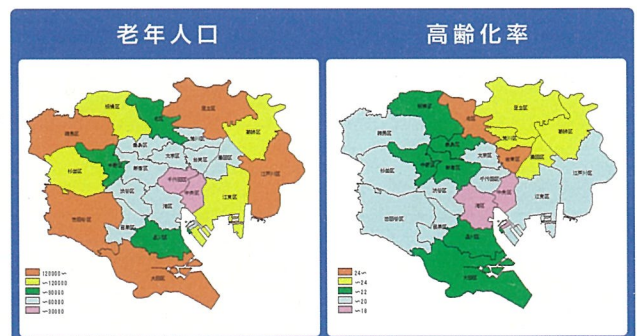
一部を紹介すると、左下のグラフ2は、23区別の老年人口（棒グラフ）と高齢化率（折れ線グラフ）を表したのですが、「地図表示機能」で色分けすると右下の地図のようになります。

【グラフ2】23区別の老年人口と高齢化率



※「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」東京都総務局統計部（平成24年1月1日）

【地図】23区別の老年人口と高齢化率



執筆の際にデータ取得や地図作成で利用した「特別区統計情報システム」は、以下のアドレスからアクセスできます。また、システムの利用に関するマニュアルも掲載しています（ダウンロードできます）。【アドレス】<http://www.research.tokyo-23city.or.jp/>

学ぶ

あなたの「学びたい」気持ちにお応えする
東京区政会館の学べるスポットをご紹介します。

首都大学東京講座

東京区政会館3階では、どなたでも学べる「首都大学東京オープンユニバーシティ(OU)」を開講しています。様々な講座から、特別区協議会との共同講座を紹介します。

特別区協議会との共同講座 申込み方法をご覧ください。

本郷で大名屋敷を歩く

日時	10月16日(火)14:00~15:30 10月18日(木)14:00~16:00
講師	文京ふるさと歴史館専門員 加藤 芳典 文京ふるさと歴史館友の会ボランティアガイド
受講料	4,900円(全2回)
<p>第1回では、江戸の面影の楽しく探す方法の解説をおこない、第2回には歴史館友の会まち歩きボランティアのガイドで、本郷のまちに江戸の面影を探します。</p> <p>※10月18日の集合場所は東京大学農学部正門前(南北線東大前駅下車)。</p>	

●申込み方法

原則、各講座開講の2週間前までにお申し込みください。定員に達し次第、締め切ります。オープンユニバーシティは会員制です。入会金3千円を最初の受講料と一緒に支払ってください。申し込み後、銀行振込・払込票・クレジット(WEB 申し込みの場合のみ可)のいずれかで受講料をお支払いいただいた後、「受講のご案内」をお送りします。

申込み先

首都大学東京オープンユニバーシティ窓口
TEL: 042-677-2362 (平日9時~19時)
WEB: <http://www.ou.tmu.ac.jp/>

特別区協議会との共同講座 申込み方法をご覧ください。

銀座という街— そのルーツを探る

日時	10月25日(木)14:00~15:30 11月1日(木)10:00~12:00
講師	中央区教育委員会統括文化財調査指導員 野口 孝一 中央区立京橋図書館 地域資料室(都市史研究家) 菅原 健二
受講料	4,900円(全2回)
<p>今や銀座は世界的な繁華街となりました。江戸時代に銀貨鑄造所としての銀座が置かれ、それ以後、独自の発展を遂げ、今日にいたっています。本講座ではそのルーツを探ります。</p> <p>※11月1日の集合場所は中央区立京橋図書館(有楽町線新富町駅下車)。</p>	

特別区協議会との共同講座 申込み方法をご覧ください。

江戸深川の成り立ち

日時	10月26日(金)13:00~15:00 11月2日(金)13:00~16:00
講師	江東区中川船番所資料館次長 久染 健夫
受講料	7,300円(全2回)
<p>江東区の西部にあたる深川は、江戸時代初めから開発が始まり、江戸市中の一角として発展しました。深川の成立や発展を知り、街を歩きながら、歴史の痕跡を探ってみませんか。</p> <p>※11月2日の集合場所は都営新宿線森下駅改札口。入館料300円がかかります。</p>	

東京文化財ウィーク2012 参加事業 東京9区文化財古民家めぐり実行委員会・(公財)特別区協議会共催

①古民家展示

来て見て発見! はじめよう古民家めぐり

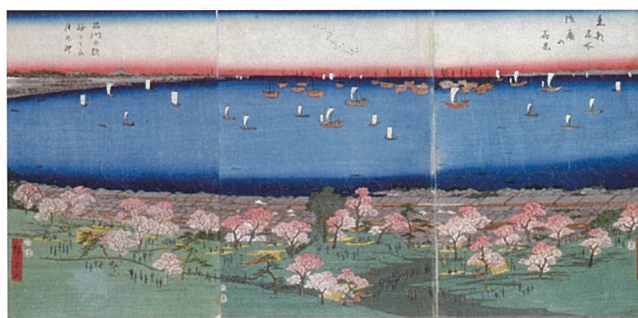
かつて江戸の近郊農村であった都内9区には、古民家が文化財として保存・公開されています。これらの古民家について、建物のみどころやくらしなどを、パネル・模型・資料などでご紹介します。



江戸川区田島家
(写真提供: 江戸川区教育委員会)

②品川区立品川歴史館紹介展示 江戸名所・品川 浮世絵づくし

品川宿からの眺望、海の見える風景、お花見、紅葉狩り、潮干狩り……。四季折々の江戸名所・品川を、品川歴史館所蔵の浮世絵のパネルによってご紹介します。歌川広重や葛飾北斎などの名品をお楽しみください。また、鉄道開通140周年にちなんだ珍しい鉄道錦絵もご覧いただけます。



「東都名所 御殿山花見 品川の駅 歌川広重(初代)」(写真提供: 品川歴史館)

◀開催日▶ ①10月3日(水)~10月15日(月)(日・祝除く) ▶展示時間▶ 平日9:00~20:30 土曜日9:00~17:00
②10月18日(木)~11月15日(木)(日・祝除く) ▶会場▶ 東京区政会館1階 エントランスホール

次回の展示は、北区文化施設魅力紹介展示。平成25年2月上旬の開催を予定しています。

食べる

食欲の秋には欠かせない「キノコ」

形・食感・香りも様々あって面白い食材です。

今回は、そんな「キノコ」を詳しくご紹介します。

キノコのアレコレ



「キノコ」の漢字? 「木の子」??

「キノコ」を漢字で書こうとおもったのですが、すぐに頭に浮かびません…。辞書で調べてみると、「茸」「菌」「蕈」などの漢字が宛てられていました。現代は「キノコ」という呼称が定着していますが、江戸の頃は「タケ」と呼んでいたそうです。「しいたけ」「まいたけ」「まつたけ」などはその頃の名残です。タケとは、「猛け」「長け」で勢い良くのびる様をあらわし「竹」と同義です。

日本人は昔から「キノコ」が好きな民族で江戸時代の女性の秋の楽しみのひとつが茸狩りで、弁当と籠をもって近くの里山に出かけて行ったそうです。

現代では、季節を問わず食べられる「キノコ」が沢山ありますが、やはり秋に旬のキノコ料理を食べたくなるのは今も昔もかわらないのかもしれませんが。

美味しく食べて健康に

低カロリーでも体に嬉しい栄養素が豊富!?

「キノコ」は、多くの場合ビタミンB類やビタミンD、カリウムやリン等のミネラルが含まれています。

ビタミンB類は肥満防止や糖尿病に、ビタミンDはカルシウムの吸収を助け、骨粗鬆症の予防に効果的だといわれます。カリウムはナトリウムを体外に排出する働きがあり、リンは骨や歯の材料になります。

また、食物繊維を非常に多く含むので便通を良くして余分なものを体外に排出してくれる効果もあるそうです。



原木生しいたけ生産量第1位は、群馬県!

(※平成22年次)

しいたけをはじめとして、森の恵みがたっぷりの群馬県。その魅力を紹介するイベント「ぐんまの山村フェア in 東京」を開催します。

群馬県内6つの自治体とアンテナショップ「ぐんまちゃん家」による特産品の紹介・販売や伝統工芸品づくりの体験など、群馬県内山村地域の魅力を紹介します。ぜひお越しください。

日時 11月2日(金) 11:00 ~ 17:00

会場 東京区政会館1階

出展団体 沼田市、上野村、神流町、南牧村、片品村、みなかみ町、財団法人群馬県観光物産国際協会(ぐんまちゃん家)

主催 群馬県、ぐんまの山村・都市交流事業実行委員会、公益財団法人特別区協議会

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」



当日は
ぐんまちゃんも
くるよ!

触れる

東京 23 区には様々な、見学・体験ができる施設やお店が沢山あります。

技法、技術など興味深い体験講習をご紹介します。

ちょうちん屋 早川商店

板橋区 / 見学・体験



提灯に毛筆文字を書き入れる職人として 60 年の経歴を持つ当主。提灯屋ごとに異なるという独自の書体で、祭礼用提灯、盆踊り用提灯、中太弓張提灯を手掛けるほか、店頭用ポスターや看板作りなども行っています。



※左の提灯がミニ5号です。

住 所：板橋区大谷口上町 7-5
営業時間：9:00～20:00 定休日：日曜日
T E L & F A X：03-3956-0841
H P：http://homepage3.nifty.com/hayakawa~chouchin/
アクセス：東武東上線 大山駅より徒歩 12 分
見学・体験：事前予約必要

体験 (1) ちょうちん名入れ体験

紙製のちょうちんへ、文字や絵などを書き入れる体験ができます。材料や道具は、店舗にて用意します。(料金：ミニ5号 2,500円、ミニ7号 5,000円、弓張中太 8,000円 所要時間：1時間～ 定員：10名まで)

体験 (2) 毛筆文字書き体験

毛筆で紙に文字を書くことを体験します。紙(A4 コピー紙)・道具は、店舗にて用意します。別料金にて全版白模造紙も用意できます。(料金：1時間ごと 1,000円 定員：10名まで)

見学・体験をするにあたってのお願い

- 事前予約が必要な場合は、必ず予約をお願いします。
- 無断や直前のキャンセルは、ご遠慮ください。
- 安全に留意し、マナーを守ってご利用ください。
- 衣服が汚れることがありますので、作業しやすく汚れてもいい格好かエプロンなど持参してご参加ください。
- 掲載内容に変更がある場合がございます。詳しくは各店舗へお問い合わせください。

岸本木彫刻

江東区 / 見学



三代目の当主はキャリア約 70 年の大ベテランで日本を代表する木彫刻師。洋風彫刻や刻字も手がけ、平成 18 年には、成田山新勝寺総門扁額の文字彫刻を制作。現在も精力的にさまざまな仕事を手がけています。

ご自身が作られた看板がある扉を開くと、そこには数々の作品が。十二支の刻字や彫刻など魅力いっぱいの品に、思わず目が引かれます。工房はその奥となり、岸本さんが作業している姿を見ることができます。

見学

江戸木彫刻及び刻字作品、工房入口(三餘齋白楽・さんよあはくらく)柱飾りなどを見学。定員：10～15名

住 所：江東区白河 1-4-11
営業時間：9:30～18:00 定休日：不定休
T E L：03-3641-7796 F A X：03-3641-7318
アクセス：都営大江戸線、東京メトロ半蔵門線 清澄白河駅 徒歩 2～3 分
見 学：事前予約必要

先端技術館@TEPIA

港区 / 見学・体験



日本が誇る最先端技術を親しみやすく、分かりやすく展示しています。私たちの生活に密接に関わる情報通信や健康・医療、都市生活、環境・エネルギーなどの分野を重点的に取り上げています。最新の製品やサービス、技術、システムをいつでも見ることができる施設です。

住 所：港区北青山 2-8-44
開館時間：平日 10:00～18:00
土・日曜・祝日 10:00～17:00
休館日：月曜(ただし、祝日・振替休日の場合は開館し翌日休館)
入場料：無料 T E L：03-5474-6128
アクセス：東京メトロ銀座線 外苑前駅 3 番出口より徒歩 4 分

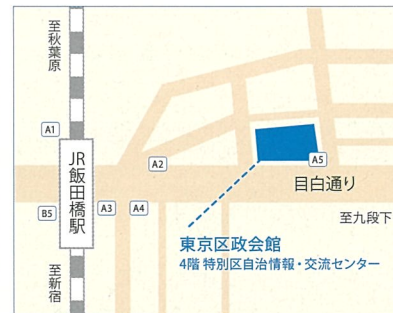
見学・体験

年齢・性別推定技術など話題の技術を紹介するエントランスロビー展からスタート。メイン展示は「くらしとコミュニケーション」「健康と医療」「都市とモビリティ」「観光とエネルギー・資源」「小さな世界と高機能素材」の 5 テーマに分かれています。



<http://www.research.tokyo-23city.or.jp>

〒102-0072
千代田区飯田橋 3-5-1 東京区政会館
電話 / 03-5210-9051
交通 / 東京メトロ東西線 飯田橋駅 A5 出口すぐ
JR 中央・総武線 飯田橋駅 東口徒歩 5 分



「ONE23(ワン・ツー・スリー)」(秋 vol.10)
2012 年 10 月 1 日発行
発行 / (公財) 特別区協議会 事業部
企画編集・デザイン / 株式会社アートプレスト・株式会社 YDS
印刷 / 株式会社キタジマ